

IT Automation BASE (座学)

※本書では「Exastro IT Automation」を「ITA」として記載します。

Exastre

目次

- 1. はじめに
 - 1. 本書について
 - 2. 管理コンソール・エクスポート/インポートの標準的な作業フロー
 - 3. 基本コンソール・Symphonyの標準的な作業フロー
- 2. 管理/基本コンソールの説明
 - 1. システム設定
 - 2. RBAC (ロールベースアクセス制御)
 - 3. エクスポート/インポート
 - 4. ITAにおける機器の管理
 - 5. オペレーションの概要
 - 6. Symphonyクラスの定義
 - 7. Symphonyの実行

1. はじめに

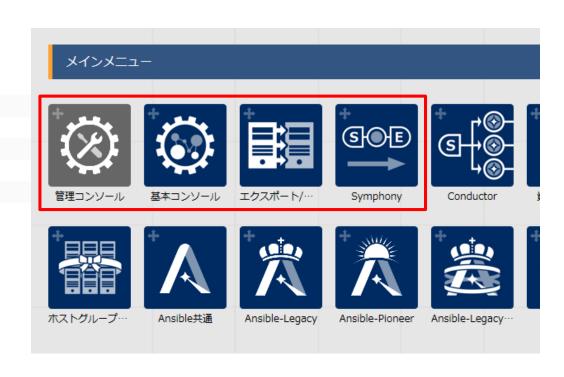




1.1 本書について

メインメニュー

- ◆本書では、メニューグループの「管理コンソール」「基本コンソール」 「エクスポート/インポート」「Symphony」についてご説明します。
- ●管理コンソール
 - システム設定
 - RBAC (ロールベースアクセス制御)
- ●基本コンソール
 - ITAにおける機器の管理
 - オペレーションの概要
- エクスポート/インポート
 - ・メニューエクスポート
 - •メニューインポート
- Symphony
 - Symphonyクラスの定義
 - Symphonyの実行



1.2 管理コンソール・エクスポート/インポートの標準的な作業フロー

メニューグループ 作業フロー メニュー 管理コンソール 2.1 システム設定 システム設定 メニューグループ管理 2.2 **RBAC** (ロールベースアクセス制御) メニュー管理 ロール管理 ユーザ管理 ロール・メニュー紐付管理 ロール・ユーザ紐付管理

2.3 エクスポート/インポート

メニューエクスポート

メニューインポート

エクスポート/インポート管理

エクスポート /インポート

1.3 基本コンソール・Symphonyの標準的な作業フロー

メニューグループ 作業フロー メニュー 基本コンソール ITAにおける機器の管理 機器一覧 2.5 オペレーションの概要 投入オペレーション一覧 Movement一覧 Symphony Symphonyクラスの定義 2.6 Symphonyインターフェース情報 Symphonyクラス一覧 Symphonyクラス編集 Symphonyの実行 Symphony作業実行 Symphony作業確認 Symphony作業一覧

2.1 システム設定 (1/2)

作業フロー メニューグループ メニュー 管理コンソール 2.1 システム設定 システム設定 メニューグループ管理 2.2 **RBAC** (ロールベースアクセス制御) メニュー管理 ロール管理 ユーザ管理 ロール・メニュー紐付管理 ロール・ユーザ紐付管理

2.3 エクスポート/インポートメニューエクスポートメニューインポートエクスポート/インポート管理

エクスポート /インポート

2.1 システム設定 (2/2)

「システム設定」メニューは、システム導入・運用時に設定すべき 各種情報の登録を行います。設定項目は、以下のとおりです。

項目名	説明
IPアドレス規制	IPアドレスを利用したアクセス規制の有効/無効を選択可能
アップロード禁止拡張子	ファイルアップロードを禁止する拡張子
アカウントロック継続期間	アカウントロック起点日時からロック状態を継続する期間
パスワード誤り閾値	アカウントをロックするためのパスワード失敗閾値
パスワード誤りカウント上限	パスワードの連続誤りをカウントする上限回数
パスワード再登録防止期間	同一パスワードの再登録を防止する期間
パスワード有効期間	パスワードの有効期間
認証継続期間:未操作	未操作時に認証(セッション)を継続する期間
認証継続期間:最長	認証(セッション)を継続する最長期間

2.2 RBAC (ロールベースアクセス制御) (1/4)

メニューグループ 作業フロー メニュー 管理コンソール 2.1 システム設定 システム設定 メニューグループ管理 2.2 RBAC (ロールベースアクセス制御) メニュー管理 ロール管理 ユーザ管理 ロール・メニュー紐付管理 ロール・ユーザ紐付管理

2.3 エクスポート/インポート

メニューエクスポート

メニューインポート

エクスポート/インポート管理

エクスポート /インポート

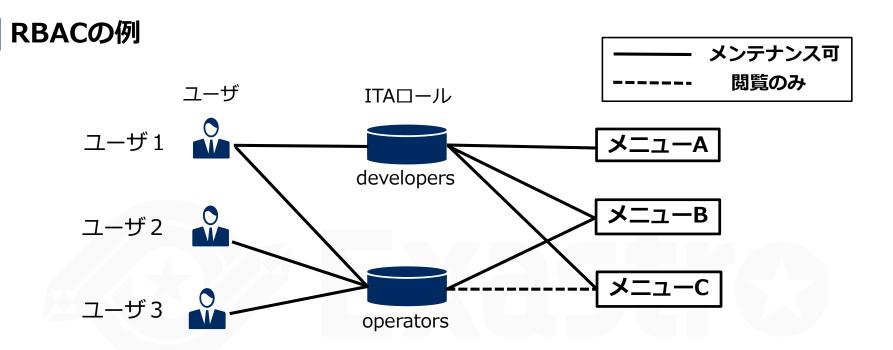
2.2 RBAC (ロールベースアクセス制御) (2/4)

RBACとは

RBACは役割ごとに権限を与える方法です。

ユーザ個人に対して直接許可が与えられるのではなく、 ロールを通して与えられるため、 アクセス権の管理は、ロールへのアクセス権の割り当てという形になります。

2.2 RBAC (ロールベースアクセス制御) (3/4)



- メニューA・・・ ユーザ1のみがメンテナンス可
- メニューB・・・ ユーザ全てがメンテナンス可
- メニューC・・・ ユーザ1がメンテナンス可、ユーザ2・3が閲覧のみ可
- ※ ユーザ1は、メニューCに対して『メンテナンス可』と『閲覧のみ』両方の 権限がありますが、『メンテナンス可』の権限が優先されます

2.2 RBAC (ロールベースアクセス制御) (4/4)

| 「管理コンソール」メニューグループ内のメニュー説明

- メニューグループ管理
 - メニューを複数束ねるものです
- メニュー管理
 - ・メニューは必ず一つのメニューグループに所属します
- ロール管理
 - メニューへのアクセス権限を役割定義するものです
- ユーザ管理
 - ユーザは複数のロールを持つことが可能です
 - Active Directoryと連携し、ユーザ情報を取得することが可能です
- ロール・メニュー紐付管理
 - ロールごとにメニューへのアクセス権限をメンテナンスできます
- ロール・ユーザ紐付管理
 - ユーザごとに所属するユーザをメンテナンスできます



2.3 エクスポート/インポート (1/2)

メニューグループ 作業フロー メニュー 管理コンソール 2.1 システム設定 システム設定 メニューグループ管理 2.2 RBAC (ロールベースアクセス制御) メニュー管理 ロール管理 ユーザ管理 ロール・メニュー紐付管理 ロール・ユーザ紐付管理

2.3 エクスポート/インポート

メニューエクスポート

メニューインポート

エクスポート/インポート管理

エクスポート /インポート

2.3 エクスポート/インポート (2/2)

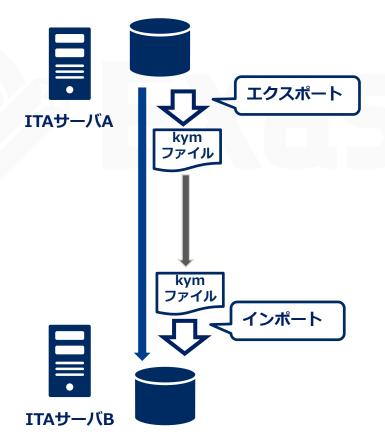
【 エクスポート/インポート

ITAに登録されているメニューのエクスポート/インポートが可能です。

操作手順等の詳細につきましては、利用手順マニュアルをご参照下さい。

※注意※ ITAでの、エクスポート/インポートは、

メニュー単位の上書きになりますので、ご注意下さい。



2.4 ITAにおける機器の管理 (1/3)

メニューグループ 作業フロー メニュー 基本コンソール 機器一覧 ITAにおける機器の管理 2.5 オペレーションの概要 投入オペレーション一覧 Movement一覧 Symphony Symphonyクラスの定義 2.6 Symphonyインターフェース情報 Symphonyクラス一覧 Symphonyクラス編集 Symphonyの実行 Symphony作業実行 2.7 Symphony作業確認 Symphony作業一覧

2.4 ITAにおける機器の管理 (2/3)

ITAにおける機器の管理(1)

「基本コンソール」メニューグループ >> 「機器一覧」メニューでは、

作業対象ホストの必要情報を登録します。

ホストごとに認証情報が設定可能です。

認証方式については「パスワード認証」と「鍵認証」の2種類から選択ができます。

主な登録項目

・HW機器種別

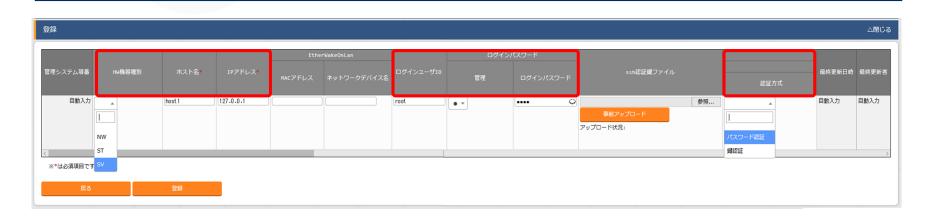
・ホスト名

・IPアドレス

・ログインユーザID

・ログインパスワード

・認証方式

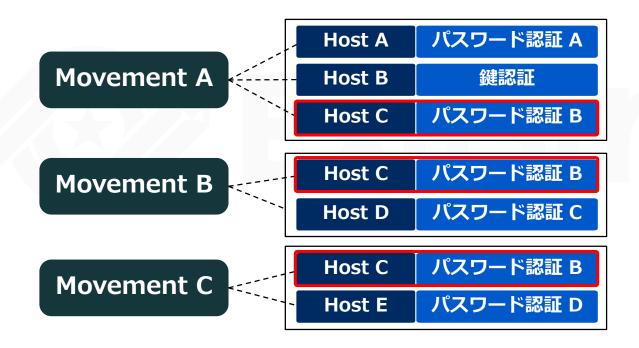


2.4 ITAにおける機器の管理 (3/3)

ITAにおける機器の管理(2)

ITAでは、機器情報を別管理させることにより、機器情報の再利用性を高めることができ 設定情報変更などにも柔軟に対応することが可能です。

※ 「Movement (ムーブメント※ITAの独自用語)」とは作業の単位を意味します。



【例】ホストCのパスワード変更が必要になり、変更を実施した。

【結果】「ホストCが紐付いている全てのMovement」に自動的に変更情報が反映される。

2.5 オペレーションの概要 (1/2)

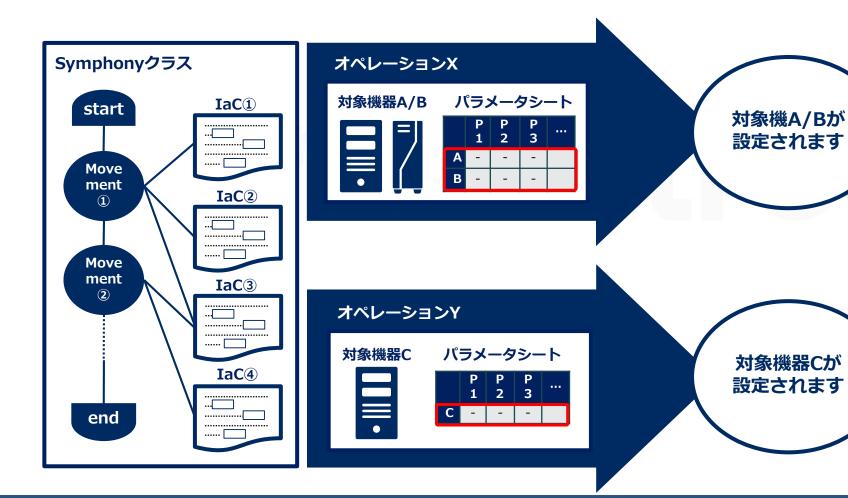
メニューグループ 作業フロー メニュー 基本コンソール ITAにおける機器の管理 機器一覧 2.5 オペレーションの概要 投入オペレーション一覧 Movement一覧 Symphony Symphonyクラスの定義 2.6 Symphonyインターフェース情報 Symphonyクラス一覧 Symphonyクラス編集 Symphonyの実行 Symphony作業実行 2.7 Symphony作業確認 Symphony作業一覧

2.5 オペレーションの概要 (2/2)

オペレーションとは

ITAでの作業実行単位のことです。

作業予定、実行履歴などを管理することが可能です。



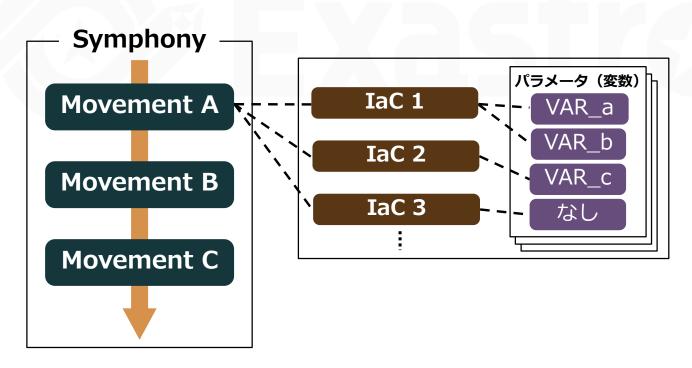
2.6 Symphonyクラスの定義 (1/4)

メニューグループ 作業フロー メニュー 基本コンソール ITAにおける機器の管理 機器一覧 2.5 オペレーションの概要 投入オペレーション一覧 Movement一覧 **Symphony** 2.6 Symphonyクラスの定義 Symphonyインターフェース情報 Symphonyクラス一覧 Symphonyクラス編集 Symphonyの実行 Symphony作業実行 Symphony作業確認 Symphony作業一覧

2.6 Symphonyクラスの定義 (2/4)

ITAにおけるワークフロー

- Symphony (シンフォニー ※ITAの独自用語)
 - Movementと呼ぶ作業パターンを組み合わせてワークフローを作成し、 一連の構築・設定などの作業を行います。
- Movement (ムーブメント ※ITAの独自用語)
 - 作業の単位を意味します。

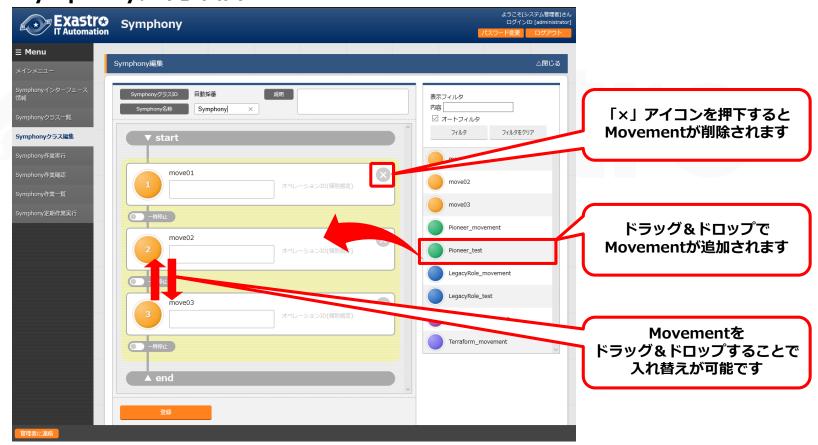


2.6 Symphonyクラスの定義 (3/4)

Movementの追加と削除

「Symphony」メニューグループ >>「Symphonyクラス編集」メニューでは、 Movementの追加および削除が可能です。

「Symphony編集」画面



2.6 Symphonyクラスの定義 (4/4)

|保留設定(一時停止設定)について

「Symphony」メニューグループ >>「Symphonyクラス編集」メニューでは 設定したMovement の下のチェックボックスで、「一時停止」の設定が可能です。 設定を行うと、後続の処理を一時停止することができます。

「Symphony編集」画面



2.7 Symphonyの実行 (1/8)

メニューグループ 作業フロー メニュー 基本コンソール ITAにおける機器の管理 機器一覧 2.5 オペレーションの概要 投入オペレーション一覧 Movement一覧 **Symphony** Symphonyクラスの定義 2.6 Symphonyインターフェース情報 Symphonyクラス一覧 Symphonyクラス編集 Symphonyの実行 Symphony作業実行 Symphony作業確認 Symphony作業一覧

2.7 Symphonyの実行 (2/8)

Symphony作業実行

「Symphony」メニューグループ >>「Symphony作業実行」メニューでは、Symphony 実行の指示を行います。

「Symphony[一覧]」および「オペレーション[一覧]」サブメニュー内でそれぞれ選択し、「実行」ボタンを押下すると「Symphony 作業確認」画面に遷移し作業のトレースが始まります。

「予約日時」欄に日時入力し作業の予約をすることも可能です。

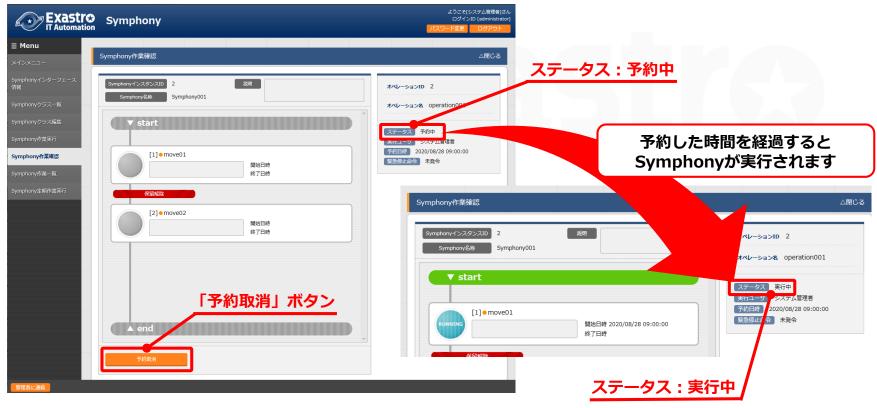


2.7 Symphonyの実行 (3/8)

|実行時間の予約について

「実行時間の予約」の設定を行った場合
Symphonyの実行後、即時実行されずステータスは「予約中」となります。
予約を取消す場合は「予約取消」を選択します。

「Symphony」メニューグループ >>「Symphony作業確認」メニュー



2.7 Symphonyの実行 (4/8)

Symphony作業確認

「Symphony」メニューグループ >>「Symphony作業確認」メニューでは Symphony の実行状態を表示します。

状況に応じて「保留解除」や「緊急停止」の投入が可能です。

Movement をクリックすると、「作業状態確認」画面に遷移できます。



2.7 Symphonyの実行 (5/8)

保留設定解除(一時停止設定解除)について

「Symphony」メニューグループ >> 「Symphonyクラス編集」メニューにて、 「保留設定(一時停止設定)」を有効にしていた場合、直前のMovementが完了すると 後続の処理は保留状態となります。

後続のMovementを実行する場合は、「保留解除」を選択します。

保留状態の「Symphony作業確認」画面 Exastro Symphony Symphony作業確認 オペレーションID 2 オペレーション名 operation001 ステータス 実行中 実行ユーザ システム管理者 予約日時 2020/08/28 09:00:00 [1] move01 Symphony作業確認 開始日時 2020/08/28 09:00:00 終了日時 2020/08/28 09:00:19 [2] move02

2.7 Symphonyの実行 (6/8)

|緊急停止機能について(1)

「Symphony」メニューグループ >>「Symphony作業確認」メニューでは
Symphony作業実行中に「<mark>緊急停止</mark>」を実行することで、作業を停止することが可能です。

- ① 「緊急停止」ボタンを押下
- ② ポップアップメッセージに「OK」
- Symphony緊急停止完了のメッセージ表示 「緊急停止命令:未発令」から ようこそ[システム管理者]さん ログインID [administrator EXASTIO Symphony 「緊急停止命令:発令済」に変わります Symphony作業確認 Symphony作業確認 説明 SymphonyインスタンスID 2 SymphonyインスタンスID 3 Symphony名称 Symphony001 オペレーション名 operation001 ーション名 operation001 ステータス 実行中 実行ユーザ システム管理者 予約日時 2020/08/28 09:00:00 [1] move01 Symphony作業確認 [1] move01 緊急停止命令 未発令 緊急停止命令 発令済 開始日時 2020/08/28 09:00:00 開始日時 2020/08/28 09:09:35 終了日時 2020/08/28 (終了日時 2020/08/28 09:09:45 サイトからのメッセージ [2] move02 Symphonyを緊急停止してよろしいですか?(SymphonyインスタンスID4) 開始日時 2020/08/28 09:10:03 終了日時 2020/08/28 09:10:09 □ このページからのメッセージを非表示にする サイトからのメッセージ Symphonyを緊急停止しました。(SymphonyインスタンスID3) □ このページからのメッセージを非表示にする ▲ end

2.7 Symphonyの実行 (7/8)

|緊急停止機能について(2)

「Symphony」メニューグループ >> 「Symphony作業確認」メニューにて Movement「move02」の実行中に緊急停止を実施した場合、 各Movementのステータスは、以下のとおりです。

- 「move01」【正常終了】
- 「move02」【緊急停止】
- 「move03」【未実行】



2.7 Symphonyの実行 (8/8)

Symphony作業一覧

「 Symphony 」メニューグループ >>「Symphony作業一覧」メニュー>>「一覧」サブメニューにて、Symphony実行履歴の一覧が表示されます。

「詳細」ボタンを押下すると、「Symphony作業確認」画面に遷移します。

過去の全ての実行履歴を確認することが可能です。



